

一時預かりの見込み量について

事業	単位	【参考】実績値				見込み量					見込み量算出の方向性
		23年度	24年度	25年度見込み	26年度見込み	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
8	一時預かり事業	人日	86,751	**	86,025	86,100 (59,570)	86,100 (50,820)	86,100 (50,820)	86,100 (50,820)	86,100 (50,820)	【実績・見込み量の状況等】 ・24年度 幼稚園の預かり保育の実績内訳 市立幼稚園 31,635人日、私立幼稚園 38,894人日 現状では1号・2号の区別がないため、実績値には長時間預かりも含まれている。 ・幼稚園の預かり保育の24年度実績がニーズ調査による数値より高くなっている。 ・その他の一時預かりは24年度実績、26年度見込みよりニーズ調査による数値が高くなっている。 ・その他の一時預かりの内訳 ・従来の一時預かり 延べ利用者数 24年度 12,243人 26年度 10,988人 ・子育て短期支援事業(トワイライトイ) 延べ利用日数 24年度 644日 26年度 1,095日 ・ファミ・サボ事業(就学前児童) 延べ利用者数 24年度 3,335人 26年度 3,413人 【見込み量算出の方向性】 ・実績数値とニーズ調査結果から算出した数値の乖離がある。 ・一時預かりの見込み量の大半を幼稚園の預かり保育が占めており、認定こども園への移行希望も踏まえた見込み量とする必要がある。 ・一般の施設へのアンケートの回答によれば、私幼稚園の長時間預かり保育については、認定こども園などに移行後も、これまでと同様に実施される見込み。 ・当初の積算では、こども園への移行分を実績から差し引き見込んでいたが、実績を維持するかたちで見込み量を出してはどうか。
	幼稚園の一時預かり(1号)	人日	70,529	**	70,529	31,700 (31,700)	31,700 (31,700)	31,700 (31,700)	31,700 (31,700)	31,700 (31,700)	
	幼稚園の一時預かり(2号)	人日				38,900 (12,370)	38,900 (3,420)	38,900 (3,420)	38,900 (3,420)	38,900 (3,420)	
	その他(従来の一時預かり、トワイライトイ、ファミリーサポートセンター事業)	人日	16,222		15,496	16,640 (15,500)	16,640 (15,500)	16,640 (15,500)	16,640 (15,500)	16,640 (15,500)	

※見込み量の()数値は修正前の数値となっております。